

平成24年度第2回地域人材確保対策支援事業研修



講義テーマ「介護家族から伝えたいこと」

講師 北海道認知症の人を支える家族の会 事務局長 西村 敏子 氏

今年度（平成24年度）第2回目の地域人材確保対策支援事業研修を11月26日に総合ケアセンター大原の杜にて開催しております。

この研修は、(有)サービス企画・(有)グッドライフ・社会福祉法人泰生会・(株)システム通信・(株)ホープウインド・(株)みのり・社会福祉法人幸清会の7法人が合同研修を開催することにより職員のスキルアップ・キャリアアップを図ることを目的に北海道より補助金を受けて実施する研修です。

当日は、27名の方々の参加を得て研修を開催しています。

講師として札幌より「北海道認知症の人を支える家族の会」の事務局長、西村敏子氏をお招きしました。西村先生は、ご自身が認知症の義父を介護されて感じた事や自らの経験を通じ介護する家族を支援するために家族会がどのような役割を担っているのかをお話して下さいました。また、認知症を取り巻く状況と家族の会での活動を踏まえ、介護している家族が困っている事、そして家族の想いを熱く語っていただきました。我々介護に携わっている職員はきちんと家族の想いを受け止めて業務に励まなければならないと改めて感じる事ができました。

